

科目名	e ビジネス論				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2023 年度 前期	単位数	2		
担当教員	角 淵 渉				
内容および計画	<p>この講座ではビジネスの世界での ICT 活用を理解するために、その歴史と変遷をたどりつつ、e ビジネスの今と将来像を考えていきます。同時にリアル主体のビジネスを e ビジネスに進化させることを想定した総合演習（グループ討議形式）を通じて、e ビジネスを企画するための知識と発想法を学びます。</p> <p>授業は、奇数回（4 限目）は講義、偶数回（5 限目）は演習（グループ演習、個人演習）という流れで進めます。序盤・中盤は知識学習とそれを前提とした討議中心に進めます。並行して調べ学習（発表あり）を行います。終盤はモデル企業が行うビジネスを e ビジネスに進化させる総合演習を行います。</p>				
1	<講義①> オリエンテーション e ビジネス概論 e ビジネスのビジネスモデル				
2	<演習①> e ビジネスのビジネスモデルの調査・分析（企業の DX の取り組み状況）				
3	<講義②> B to C の e ビジネスの動向 ネット広告と小売業 DX				
4	<演習②> B to C の e ビジネスの調査・分析（代表的な BtoC ビジネスモデル）				
5	<講義③> B to B の e ビジネスの動向 ネットマーケティングの手法				
6	<演習③> B to B の e ビジネスの調査・分析（ポータルサイトの事業戦略）				
7	<講義④> e ビジネスを支える技術動向（物流、金融、マーケティング）				
8	<演習④> e ビジネスを支える技術動向の調査・分析（電子決済の動向）				
9	<講義⑤> e ビジネスをめぐるリスクマネジメント（セキュリティと法務）				
10	<演習⑤> e ビジネスをめぐるセキュリティ問題の調査・分析（企業事例研究）				
11	<e ビジネスプランニング①>モデル企業の紹介				
12	<e ビジネスプランニング②>ビジネス環境の理解				
13	<e ビジネスプランニング③>ビジネスモデルの設計				
14	<e ビジネスプランニング④>リスク評価と対策検討				
15	<e ビジネスプランニング⑤>ビジネスプレゼンの最終準備（同日の 5 限目にプレゼン実施）				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	e ビジネス・DX の教科書 デジタル経営の今を学ぶ	幡鎌博	創成社	978-4-7944-2598-0	2022
参考書	授業ごとに参考資料を配布します。				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	個人成果物（毎回 5 限目に作成・提出）				40
	グループ成果物（毎回 5 限目に作成・提出）				30
	総合演習 プレゼン資料の完成度				20
	総合演習 プレゼンの質				10
学習到達目標	e ビジネスと企業の DX の現状の理解を通じて、未来の e ビジネスの可能性を考える力を身につける。最終				

	的に「自分なりの e ビジネスの定義」を確立することを目指します。
先修条件	とくにありません。
実務経験	実務経験あり：後半の総合演習に相当する情報技術を用いた企業戦略の立案経験
その他	なし